

認知症の症状の進行に応じて、どの時期にどのような支援を受ければいいのかのケアの流れの目安です。経過には個人差があるので、必要に応じて、生活に支援を取り入れていきましょう。

		*	にいくほど、認知症が:	准行している状態です		
f	健康	認知症の疑い(MCI)	認知症を有するが日常生活は自立	誰かの見守りがあれば日常生活は 自立	日常生活に手助け・介護が必要	常に介護が必要
1	普段の生活が変わらずできている。	物忘れはあるが、お金の管理や買い物、書類を作成するなどの日常生活は行える。	買い物やお金の管理などにミスが見られるが、日常生活はなんとかできる。	お薬がきちんと飲めない、電話の応対や 訪問者の対応などがひとりでむずかしい。		ほぼ寝たきりでコミュニケーションを ることがむずかしい。
	 家庭内での役割を持ちましょう。 体操など体を動かす習慣を持ちましょう。 仕事・ボランティア・趣味など、外出して人と交流しましょう。 いつもと違う様子があれば、早めにかかりつけ医等に相談しま 	 かかりつけ医に相談し、現在の状態について正しく理解しましょう。 家事や人との交流など今までの習慣を継続しましょう。 消費者被害や火の取り扱いに注意しましょう。 車の運転に気をつけましょう。 困ったときは近所の人や地域包括支援セン 	 かかりつけ医のもと専門医を受診し、病気について正しく理解しましょう。 通所サービスや地域の交流の場に出かけましょう。 気になる症状や将来どんな介護を受けたいかなど、自分の思いを周囲へ伝えておきましょう。 	 かかりつけ医の受診を継続しましょう。 声かけや誘導など手伝ってもらいながら、やりたいことや自分でできることをやりましょう。 訪問や宿泊のサービスの利用も検討していきましょう。 	・必要なことは手伝ってもらい、や りたいことや自分でできることをや りましょう。	I
	しょう。	ターに相談しましょう。		1		
	らうようにしましょう。 ・趣味活動など、やりたいことが続け	77	支援する	 やりたいことやできることをし続け 手伝いしましょう。 ・介護者自身の健康管理をしましょ ・介護はひとりで抱え込まず、理解を作りましょう。 ・介護負担を軽減するため、早めに 	 ・できないことがりしましょう。 ・介護者の健康や ・介護サービスを ・住まいの選択にしょう。 ・終末期をどう迎 	さる環境づくりを心がけましょう。 曽え、体調を崩しやすくなることを理例 ウ生活を大切にしましょう。 上手に使いましょう。 :備え、施設等の情報収集をしておき えるか、家族でよく話し合い、かかりなよう。
		 				
	34.115	ち・運動・食事・脳トレ・社会参加・仲間づくり)・いサービス ・老人クラブ ・わいわいスポーツクラン 窓口(地域包括支援センター・健康福祉課金の)	ラブ・公民館活動など P. 1~2			
	・社協ふれあい・ 相談	サービス・老人クラブ・わいわいスポーツクラ	ラブ・公民館活動など P. 1~2 健康予防係)・認知症相談会・ここと			
•	・社協ふれあい・ 相談	サービス・老人クラブ・わいわいスポーツクラ 窓口(地域包括支援センター・健康福祉課金専門医療機関・認知症疾患医療センター・認知症カフェ・夢ハウ・成年後見制度 P.	・公民館活動など P. 1~2 健康予防係)・認知症相談会・ここと ・歯科医療機関 P. 5~6 ス・認知症の人と家族の会・配食サ		印症初期集中支援 P. 3~	ピス利用援助事業) の変質を 介護保
•	- 社協ふれあい- 相談 - かかりつけ医 -	サービス・老人クラブ・わいわいスポーツクラ 窓口(地域包括支援センター・健康福祉課金専門医療機関・認知症疾患医療センター・認知症カフェ・夢ハウ・成年後見制度 P.	・公民館活動など P. 1~2 健康予防係)・認知症相談会・ここと ・歯科医療機関 P. 5~6 ス・認知症の人と家族の会・配食サ	ろの健康相談 ・くらしの相談会 ・認知 サービス ・外出支援サービス ・かみし	印症初期集中支援 P. 3~	ピス利用援助事業) あなたの美順なな 介護保

予防

人との交流や、運動、生活習慣病の予防・悪化防止は、認知症の 予防や進行を緩やかにします。以下の活動などを積極的に利用しましょう。

脳の健康教室:健康福祉課 保険係 TELO846-62-0301

音読、計算、数字並べなど、脳のトレーニングを行い、さらに身体を動かして、楽しく認知機能の改善、維持を図る教室です。7月~11月毎週水曜日の午後、大崎上島開発総合センターにて開校します。事前に申し込みが必要です。参加費:無

大崎上島フィットネスエンジョイ: 吉田耕造 1110846-64-4334

第2月曜日の 13:30~15:30、東野文化センターホールで、健康運動指導士のもと楽し く体を動かしています。参加費:有

オレンジへようこそ: 在宅介護支援センターおおさき 12.0846-67-5030

毎週木曜日の 10:00~16:00、オレンジハウスで、それぞれ趣味活動を楽しんだり、交流する場です。在宅介護支援センター職員が体操、相談等の対応も行っています。要望があれば、元気塾としてサロン等に出向きますのでご連絡ください。参加費 100円(お茶代)

地域活動支援センター: I らんど TELO846-64-4416

月・火・木・金・土曜日の9:00~17:00、サポートおおさきで、障害のある方が対象の、 日中活動をサポートする福祉サービスです。皆で音楽を楽しんだり、茶道教室、調理実習 などの活動日もあります。要予約で送迎・昼食(有料)のサービスも行っています。先ず は、ご相談ください。

よってみんさい屋: 社会福祉協議会 TEL0846-62-1718

よってみんさい屋中野:毎週火曜日9:00~15:00、社協大崎支所「すまいる一む」 よってみんさい屋大串:毎週火・金曜日9:00~15:00、大串簡易郵便局で、「話がごち そう」を合言葉にだれでも参加できる地域のお茶の間です。

健康体操・ストレッチ教室:社会福祉協議会 120846-62-1718

東野健康体操教室:毎週月曜日10:00~11:00、東野保健福祉センター

大崎ストレッチ教室:毎週水曜日10:00~11:00、大崎産業会館

木江ストッレチ教室:毎週金曜日 10:00~11:00、木江保健福祉センターで、運動機能の低下防止と仲間づくりを目的に、タオルや音楽で楽しく心と身体のストレッチ体操を行っています。

社協ふれあいサービス:社会福祉協議会 TEL0846-62-1718

毎週火・水・木曜日 10:00~14:00、東野保健福祉センター



家に閉じこもりがちな高齢者等を対象に、孤立の解消と介護予防のための体操や交流を図るサービスです。送迎も行っています。

健康バンザ~イクッキング講座:健康福祉課 健康予防係 TELO846-62-0330

地域で健康な生活を進めていく仲間づくりのため、町で行われる研修会で学んだことを年3回各地区で、皆さんにお知らせしています。生活習慣病予防や低栄養の予防、健康増進のための栄養バランスの良い食事等について楽しく学習することができます。(実施主体:大崎上島町食生活改善推進員協議会)



各区いきいき百歳体操:健康福祉課 保険係 TEL0846-62-0301

ゆっくりとした体操で、筋カトレーニングとなる体操です。週1回、それぞれ地区で決めた曜日・時間で実施しています。

出前サロン:在宅介護支援センターおおさき 120846-67-5030

家から出かけにくい方を対象に困りごと相談、気分転換のレクリエーションや体操等自宅で一緒に行います。お気軽に連絡してください。

ふれあいサロン: 社会福祉協議会 IEL0846-62-1718

地域の集会所などを利用して月1回程度、おたがいさまの気持ちで 高齢者や地域住民等、だれでも参加できるつどいの場です。 おしゃべりや食事、レクリエーションなどを楽しんでいます。



老人クラブ: 社会福祉協議会 TEL0846-62-1718

原則60歳以上の方が入会できる会で、スポーツ大会や、介護・消費生活・防災などの研修、旅行などのイベントを同年代の方と交流しながら楽しめる会です。

公民館教室 : 生涯学習課 学びの島係 [[[0846-64-3055]

さまざまな教室での活動がありますので、お問い合わせください。

わいわいスポーツクラブ教室: 生涯学習課 学びの島係 TEL0846-64-3055

グラウンドゴルフ協会やわいわいスポーツクラブに入会される場合や、グラウンドゴルフや卓球教室などに関することはお問い合わせください。





相談

「認知症の状態が今どんな状態なのか理解すること」

認知症は誰もがなる可能性のある病気です。進行していく病気ですが、周囲の対応などによって、症状の悪化が防げたり、お薬を飲むことで進行を遅らせたりすることができる可能性があります。認知症という病気を理解することも大事ですが、その病気になっている方が現在どのような状態にあるのかを理解することも必要です。認知症に似た症状があるけれど、他の病気である場合もあります。なんとなくおかしいと感じ始めたときは、本人も家族の方も混乱し、精神的な負担が大きくなっていることが見受けられます。本人、家族の方が少しでも安心した気持ちで過ごしていくために、次のような相談窓口等があるのでご利用ください。

■相談窓口

認知症にかかわる相談をお受けしています。必要に応じて専門機関を紹介しています。

総合相談: 地域包括支援センター TELO846-67-0022 随時相談: 健康福祉課 保健師 TELO846-62-0330

在宅介護や生活上の悩みなどに関する総合的な相談をお受けしています。

在宅介護支援センターおおさき 120846-67-5030

在宅介護支援センターみゆき TELO846-65-3980 大崎上島町生活サポートセンター | らんど TELO846-64-4416

広島県広島中央認知症疾患医療センター:宗近病院(東広島市)TEL082-493-8651(直通)

専門医による認知症の鑑別診断を行っています。(予約制)

|認知症に関する不安・悩みのある方やご家族等からの相談に、専門の相談員が対応します。

若年性認知症の相談窓口:広島県若年性認知症サポートルーム(広島県社会福祉会館4F) TEL082-298-1034

若年性認知症に関する様々な悩みや不安に、医療・介護・福祉・行政・労働などの関係者 と連携しながら、相談・支援を行います。

■相談機会

認知症相談会:健康福祉課 保険係 TLIO846-62-0301

専門医による個別の相談会です。年3回。(要予約)

こころの健康相談:健康福祉課 健康予防係 TELO846-62-0330

精神科医(要予約・年5回)や精神保健福祉士(年4回)、酒害相談員(年3回)、産業保健相談員(年3回)、保健師などによる、こころの悩みや障害者のサービス利用や手続き、生活に関する相談です。

くらしの相談会: 社会福祉協議会 TELO80-6345-7951 (直通)

地域に出向いて、生活の困りごと (生活困窮に関すること)、介護、認知症などについて の相談です。

支援

認知症初期集中支援:健康福祉課 保険係 TELO846-62-0301

認知症が疑われる方や、認知症の方及びそのご家族に対し、本人・家族の同意を得て、専門チームが訪問し、適切な医療・介護サービスや生活支援について一緒に考えます。(最長6か月)

認知症地域支援推進員

認知症の人を支えるネットワークをつくります。また、地域の課題の解決のために、必要な事業の企画や調整を行います。早期から、本人・家族が必要なことにつながる相談体制、支援体制を築きます。

認知症サポーター

大崎上島町には認知症サポーター養成講座を受講し認知症について学んだ、認知症の人と その家族の応援者が約150名います。





医療

※まずはかかりつけ医に相談してから、専門医にかかりましょう。



				TIL JJ
	市町	医療機関名	Tel	備考
町内		射場医院	0846-65-3304	
]医療機関	大崎上島町	円山医院	0846-64-2062	
機関		田村医院	0846-63-0311	
	町	寺元医院	0846-64-2093	
		ときや内科	0846-63-0001	
近隣	竹原市	竹原病院	0846-22-0963	
専		馬場病院 心療内科	0846-22-2071	
の専門医療機関	東広島市	宗近病院 (広島県広島中央認知症 疾患医療センター)	082-493-8651	受診は予約制
121		わかみやメンタルクリニック	082-431-6110	
		賀茂精神医療センター	0823-82-3000	
	三原市	三原市医師会病院 専門外来 脳神経内科	0848-62-3113	月〜金 8:30〜17:30 (午後は予約制) 土 8:30〜12:30
		三原病院	0848-61-5515	認知症疾患医療
		(広島県東部認知症疾患医療	(月~金以外は病院代表電話	センター 月~金
		センター)	(0848-63-887)	8:30~17:00
		小泉病院	0848-66-3355	
		港町クリニック	0848-62-1711	
		押尾クリニック	0848-67-8766	
	呉市	呉医療センター 精神科 (心療内科)	0823-22-3111	
-				

^{*}詳細は大崎上島町地域包括支援センターにお問い合わせください。

認知症の方の歯科診療について

※電話等事前の予約が必要です。予約時には、状態等についてお伝えください。

施設名	連絡先	往診 (突発的、応 急的な訪問)	訪問診療 (計画的、継 続的な訪問)	車椅子での 診察
円山歯科医院	0846-64-5280	×	×	0
正畠歯科医院	0846-62-0064	0	×	×
平田歯科診療所	0846-64-4321	0	0	0
山本歯科クリニック	0846-65-2045	×	×	×
好中歯科医院	0846-64-4012	0	0	0



生活支援

買い物・調理・排泄・服薬管理などの支援は以下のとおりです。

★があるものは、事業対象者または要介護認定のある方が対象です。大崎上島町地域包括支援センターにご相談ください。 TELO846-67-0022

■在宅での生活

日常生活の動作支援

★日常生活の動作の改善・工夫の提案:短期集中リハビリ教室:福祉課

★日常生活の動作の改善・工夫の提案:訪問看護ステーションおおさき(訪問リハビリ)

★住宅改修:各事業所

★福祉用具レンタル・購入:各事業所

買い物支援

おとどけたい: 広島ゆたか農協 生活センター TEL0846-64-3980

移動購買車で、お買いものを支援しています。

おもてなし隊:大崎上島町商工会 11.0846-64-3505

お買いものの不便をお助けします。

宅配サービス

食の配達:広島ゆたか農協 生活センター TLIO846-64-3980 要相談。

食事の支援

★調理支援:ヘルパーの家事支援

(ホームヘルプステーションひがしの、ヘルパーステーションおおさき

ヘルパーステーションはちみつ)

★いきいき配食サービス、町配食サービス: (大崎荘、みゆき)

薬の支援

薬の一包化:薬局(有料)

・服薬時間・種類の調整:医療機関

★服薬支援:お薬カレンダーへの薬の設置・服薬の声掛け・服薬確認など (ホームヘルプステーションひがしの、ヘルパーステーションおおさき、ヘルパーステーションはちみつ)

★服薬管理:医師の指示通りに薬が服用できているかの確認 (訪問看護ステーションおおさき、訪問看護ステーションはちみつ)

日中の衣食住等の支援

- 生きがいデイサービス: 大崎荘 『EI0846-63-1112

★デイサービス: 大崎荘・大崎美浜荘・みゆき

- 夢ハウス: 社会福祉協議会 TEL0846-62-1718

民家を利用して、身体介護が必要でない認知症状のある方を対象に、会場まで送迎し、 血圧測定、昼食、趣味活動などの支援を行っています。

健康管理

★体調管理や医療行為など:訪問看護ステーションおおさき、訪問看護ステーションはち みつ

■施設での生活

宿泊しての衣食住の支援

★ショートステイ:大崎荘·大崎美浜荘·みゆき

★認知症高齢者グループホーム:瀬戸美·きんせん花

■出かける時の支援

·テマンド型おと姫バス(電話予約:さんようバスILI0846-65-3531)

運賃有料。事前に利用者登録(役場、各支所窓口)が必要です。午前7時 ~午後6時まで運行します。乗車希望時間の3日前から30分前まで予約を 受付けます。Webでの利用者登録・予約URL: https://osakikamijima.fjodt.com/



さんようバス : TLO846-65-3531

運賃有料。手をあげると、停留所でなくとも乗車できます。乗車後、事前に目的地を運転手に連絡しておけば停留所でなくても降車できます。ただし、一部細かい道路では降車できない部分があります。

- おと姫バス: 企画課 企画調整係 TLO846-65-3112

運賃有料。手をあげると、停留所でなくても乗車できます。乗車後、事前に目的地を運転手に連絡しておけば停留所でなくても降車できます。ただし、一部細かい道路では降車できない部分があります。

タクシー

- 東野ダクシー TELO846-65-2091 (8:00~19:00)
- · 中尾福祉タクシー TELO80-6335-5331 (令和6年8月開業)

高齢者の方や障害のある方、またご自分ひとりでは公共交通機関の利用が難しい方が対象です。車いす乗車可。乗り降りのお手伝い、買い物などの付き添いも可。

■通院支援

- かみじきネット: 社会福祉協議会 TELO846-62-1718 ご自分ひとりでは不安がある通院や外出の付き添いを、有料でお手伝いします。

★外出支援サービス: 社会福祉協議会 TEL0846-62-1718

ご自分ひとりでは公共交通機関の利用が難しく、かつ町内に支援できる家族がいない人 を対象に、病院までの送迎を有料で行います。

■お金の管理のお手伝い

- 福祉サービス利用援助事業(かけはし): 社会福祉協議会 TELO846-62-1718 ご自分ひとりでは福祉サービスの利用などを決めることに不安がある方や、日々の暮らしに必要なお金の管理に困っている方に対して、有料で、福祉サービスの利用手続きのお手伝いや生活に必要なお金の出し入れのお手伝い、通帳や印鑑、大切な書類などのお預かりの支援を行います。
- ・成年後見制度利用支援事業 : 地域包括支援センター TELO846-67-0022健康福祉課 福祉係 TELO846-62-0301

65歳以上で、成年後見を利用する本人に、2親等以内の親族がいない等、親族等による審判の申し立てができない場合、成年後見人が審判に要する費用および成年後見人等に報酬を支払う能力がない場合は、その費用を助成します。

■本人家族同士の交流機会

- 認知症の人と家族の会: 地域包括支援センター TELO846-67-0022 第4金曜日9:30~11:30、オレンジハウスで、認知症状のある方や在宅で介護されている方の介護の悩みや体験発表等を通して交流します。
- 認知症力フェ:健康福祉課 保険係 TELO846-62-0301 第2土曜日 13:00~15:00、第4金曜日9:30~11:30、オレンジハウスで、飲み物代 実費負担で、認知症の人を介護されている家族、認知症のご本人、その支援者や地域の 方を交えて、体操やおしゃべり、趣味の活動を通して交流します。 → CAFE
- 在宅介護者家族会: 社会福祉協議会 TELO846-62-1718 4月、7月、10月、1月の第3金曜日 13:30~15:00、社会福祉協議会 -大崎支所「すまいる~む」で、高齢者を介護されているご家族(介護者)を対象に、日頃の介護についてまた、介護情報や地域の社会資源などを、介護者同士で共有することによる支え合いの場として交流を行っています。

■暮らしの中でちょっとした困りごとのお手伝い

- かみじまネット: 社会福祉協議会 TEL0846-62-1718

ご自分ひとりでは不安がある重たい物の移動や衣服の整理、部屋の片づけなどを有料でお手伝いします。

その他:誰かに気にかけてもらいたい!

買い物などの支援や人との交流の機会の参加などで、人とのつながりが出来、見守りにつながります。紹介されていない活動を紹介します。

<u>※のあるものは、大崎上島町地域包括支援センターへ(TEO846-67-0022)</u> ご相談ください。

·高齢者巡回相談員 : 社会福祉協議会 TELO846-62-1718

在宅の70歳以上のひとり暮らし、または高齢者のみの世帯等で希望される世帯を週1回程度相談員が訪問し、安否確認を行うとともに、必要に応じて関係機関との調整をはかります。

·民生委員:健康福祉課 生活支援係 TELO846-62-0301

各地区に1~3人おられます。地区の方の困りごとについて相談にのってくれます。また 専門の相談先につないでくれます。

※あんしん電話 : 健康福祉課 福祉係 III.0846-62-0301

心臓や脳の病気があり、何かあったときに、ボタン一つで、各緊急連絡先に連絡してくれる通報システムです。

※高齢者等 SOS 徘徊ネットワーク: 健康福祉課 保険係 TELO846-62-0301 地域包括支援センター TELO846-67-0022

迷って行方が分からなくなった場合に、地域の支援を得て早期に発見できるよう関係機関が 連携を取りやすくしているシステムです。登録が必要です。





大崎上島町 健康福祉課 保険係

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江 4968 番地電話: 0846-62-0301 FAX: 0846-62-0304

E-mail: kaigoO1town.osakikamijima.lg.jp